

放送番組審議会議事録

開 催：2011年3月4日（金） 11：00～13：00

場 所：株式会社ジェイコム東京 本社・東エリア局2F トレーニング室③

出席者：（定数：8名 出席：5名 代理出席：1名 委任状：2名）

委員 村野 良男氏（府中市広報課） 諏訪さゆり氏（練馬区広報課）
岸川 紀子氏（墨田区広報課） 朝比奈 愛郎（杉並区広報課、委任状）
朝倉 洋一氏（一般・練馬区） 栗原 アヤ子（一般・杉並区）
宮澤 誠一氏（一般・練馬区） 天羽 明恵氏（一般・府中市、委任状）

代表取締役社長 高橋 進
業務統括担当補佐 三浦 徹
関東メディアセンター 制作グループ 東京制作チーム長 仲川 圭
関東メディアセンター 制作グループ 東京制作チーム 行政番組担当 金谷巧一郎
事務局 石井 英司

議 事： 開会に際し、高橋社長から挨拶があり司会者より委員紹介があった。その後メディアセンターの組織変更、ジュピターのブロック制導入、業務局、営業局の役割等について、東京ブロックの管轄範囲概要について報告され、事業活動内容報告が行われた。

1）弊社の事業運営について（代表取締役社長 高橋 進）

- ① 「J:COM TV MY Style」が昨年7月に新サービスとして開始され、地デジ対策として、また、変化しているお客様のニーズに合致したサービスである旨の報告があった。MY Style の特徴である見放題パックについて詳細内容報告があった。その他総合ガイドを参照し、お得プラン等サービス別チャンネルラインナップの説明報告があった。
- ② 地上アナログ放送終了に伴い、エリア内未接続難視聴世帯に対する地上波再送信サービスの提供について報告があった。
- ③ 地上アナログ放送終了に伴い、総務省からの要請に基づき地上波デジアナ変換実施について報告があった。また、本対策を実施することによる効果、問題点、エリア内の変換開始、終了予定日について報告があった。その他デジアナ変換のコピー10やEPG使用不可、レターボックスサイズ等の注意点の報告があった。
- ④ 台東局以外のアナログ多チャンネル放送が終了し（台東は今年3月予定）、帯域を確保することにより放送チャンネルのハイビジョン化を推進し、現在のHDチャン

ネル割合・一覧、HD化の順番について報告があった。

- ⑤ VODサービスの充実内容として、世界バレー等の3D映像コンテンツ配信やTBSテレビ放送におけるVOD独占先行配信（クローンベイビー）について報告があった。
- ⑥ 2011年11月に㈱城北ニューメディア（ジェイコム台東）が㈱ジェイコム東京に合併した旨、及び㈱城北ニューメディアの概要について報告があった。
- ⑦ ジュピターグループのニコロジ活動について説明があり、防犯パトロール実施や、CLEAN UP OUR TOWN、ニコロジウォーク with いきいきプロジェクトの開催について報告があった。
- ⑧ 2011年1月末現在のジェイコム東京のエリア別加入者情報について、ホームパス、視聴可能世帯数、加入世帯数、サービス別加入者数、加入率、デジタル化率に関して報告があった。
- ⑨ ジュピターの資本形態変更について説明があり、KDDIアライアンスの一環として、J:COM PHONEとauケータイのセット登録、通話料無料等について説明があり、J:COM PHONEプラスや今後のサービス展開予定について報告があった。
- ⑩ メールマガジンの登録、ジェイコムショップの役割、場所・店舗数、J:COM WiMAXのサービス概要、既存顧客の為の安心訪問サポート、お得プラン告知チラシ等について報告があった。

2) 自主制作番組に関する報告（関東メディアセンター 制作グループ東京制作チーム長 仲川 圭）

- ① 2011年1月1日の組織変更により東京メディアセンターが、関東地区の3メディアセンター（東京・神奈川・東関東）統合により、関東メディアセンターとして運営開始し、関東圏のコミュニティーチャンネルを制作している旨説明があり、編成ならびに送出統合、3つの制作拠点について報告があった。（放送エリアが7法人、12局社となった）
- ② 2010年の活動方針について、「もっと観られる」をテーマに生放送開始（月～金曜日の「街ネタ！ワイド」）や視聴者・地域住民の参加番組等説明があり、視聴率向上やセンター運営効率化、関連会社との連携強化方針について報告があった。
- ③ 2010年度基本編成について、MSO（全国枠）、リージョン（東京リージョン）、ローカル（各地域の代表番組）の各番組編成、タイムスケジュールについて説明があった。
- ④ 東京リージョン放送番組及びブロック放送番組の放送時間数、番組の紹介および報告があった。
- ⑤ ローカル編成番組の放送時間数、各局のHometownおよび行政番組の制作状況に関しての報告があった。
- ⑥ 番組アンケートについて
「すてきにダイニング：style」「ワンダフル・ニャンダフル」「八波一起の街ネタ！ワイド 東京・埼玉・群馬」について各エリア視聴者の皆様よりのアンケート結果、ご意見について報告があった。
- ⑦ 関東メディアセンター編成コンセプトについて

関東メディアセンターの 3 つの編成コンセプト「生活圏」「地域発」「人が主役」とイメージする具体的な番組及びターゲット層について報告があった。コミュニティーチャンネルの WEB や FOD との連動強化について報告があった。

3) 番組、弊社に対するご意見、ご要望

- 委員：「放送エリアが広がり、地域毎の放送番組の切り分けはどのような基準で決定していますか。また、地域のお店の情報は、今後どのように紹介を行っていく予定ですか。」と質問がありました。

会社：「公共性を重視し、有名なイベント等、成長が予測されるイベントを重視いたします。情報をアーカイブ化していき、放送だけでなく、今後更に WEB やオンデマンドで紹介していく予定です。」と回答しました。

- 委員より「ホームタウンすみを地域の皆様は楽しみにしておりますが、4 月以降の番組編成について教えていただけますか。」と質問がありました。

会社：「大幅に変更予定で、全国編成枠、関東圏編成枠、ローカル、沿線単位でホームタウンも放送していきます。下町エリア合同で発信していく予定で、地域情報で 30 分、エンターテインメント性の強い番組で 1 時間と分けて毎週月曜日に放送する予定です。」と回答しました。

- 委員：「ホームタウンという番組タイトル自体がなくなってしまうのでしょうか。」と質問がありました。

会社：「ホームタウンという番組タイトルではなくなり、枠組みが変わり、集約していた情報・エリアを再区分けし、バラエティ、ニュース、ドキュメンタリーと幅広いジャンルを取り入れていくことで番組内容充実をはかっていきます。」と回答しました。

- 委員：「コミュニティーチャンネルのチャンネル数は増えますか。」と質問がありました。

会社：「111 c h の 1 c h のみで変更ありません。」と回答しました。

- 委員：「視聴者数が気になりますが、視聴率の把握はどのような方法で調査していますか。」と質問がありました。

会社：「関東圏全体で視聴率モニターとして STB を設置している方の調査を実施しています。加入者のみが対象となってしまうので、未加入接続者の視聴者はいるようですが、未加入者の視聴率の把握はできません。弊社としましては加入者以外の方に如何にしてコミチャンを観て頂けるかが課題となっております。」と回答しました。

- 委員：「加入者以外はどうやってコミチャンの存在を知ることができるのでしょうか。」と質問がありました。

会社：「J:COM 回線で TV をご視聴されている方が、偶々ザッピングしていて 11 c h が映ったとき、面白いと思ったり、興味を持って頂ければコミチャンの存在を知って頂き、覚えて頂けます。また、プロモーション番組を見て問い合わせ頂ける場合もあります。」と回答しました。

- 委員：「参考資料の引込可能世帯数と視聴可能世帯数の違いが分からないのですが。」と質問がありました。

会社：「引込可能世帯数は商用施設、一般的な法人を除いた世帯数です。そのような建物、世

帯は加入になった時点でカウントされます。視聴可能世帯数は直ぐに J:COM TV をご視聴可能な世帯数となっております。」と回答しました。

- 委員：「アナログ終了に伴い、地域住民に対してのデジタル放送の説明、特にお年寄りに対しての説明はどのように実施していますか。」と質問がありました。

会社：「ほぼ地域での説明会は終了しておりますが、町会単位で説明を要請されればできるだけ営業色を出さないかたちでデジタル放送について説明しております。また、集合住宅は管理会社オーナーの承諾が必要なので困難ですが、2011 年 7 月 24 日までに戸建については最低 1 回全世帯訪問する予定です。電波障害地域共聴エリア等地域別に、UHF アンテナ、地デジチューナー視聴方法含めジェイコム経由視聴の 700 円メニュー、MY Style について説明しております。」と回答しました。

- 委員：「毎年サービスの質は良くなっていると思いますが、新サービスの開始、料金プランの変更や新サービスが分かりにくくなっていると感じます。もう少し告知方法を考え、既存顧客も大事にしてほしいのですが。」との意見がありました。

会社：「以前から料金プランが複雑になっていることは認識しておりますが、WEB 環境がある方は MY ページで料金請求額が確認できるサービスを実施予定で、新聞折込チラシも継続実施していますが、テレビ CM で既存加入者に対しても新料金プラン等のお知らせをしています。」と回答しました。

- 委員：「リモコンの操作が難しく分かりにくい、VOD を観るのに怖さがあるのですが。」と質問がありました。

会社：「FOD に無料お祭り放送番組等がありますので、試しにご視聴頂くことが可能です。また、STB のメーカーが多数あり、リモコンの種類も複数ありますが、今後は STB メーカーに依存しない共有リモコン 1 つにする予定です。ボタン数を減らした簡単リモコンは重たいとの意見があり、再度利便性を高めた新簡単リモコンを作成検討中です。」と回答しました。

- 委員：「ケーブルは災害に強いというイメージがありますが、災害時の番組編成はどのようになっていますか。」と質問がありました。

会社：「緊急時の地域情報については、各行政と防災協定を結んでおり、生放送等の対応は現状困難ですが、優先して災害、防災情報を放送し、データ放送も即時対応しています。放送施設の問題としては特定のエリア・一部エリアが被災した場合を想定して緊急時の対応ができるよう訓練しておりますが、大規模災害時に東日本ヘッドエンドの全壊を想定したケースの訓練は実施しておらず、今後の課題となっています。」と回答しました。

- 委員：「聴覚障害者の方から問い合わせがあり、コミチャンのテロップなど文字情報を増やしてほしいと要望がありました。」と報告がありました。

また、「最近高齢者の方からジェイコム営業のデジタル紹介、説明に関しての問い合わせが区役所へ幾つか寄せられており、ジェイコムの営業に対して懐疑的になっているケースがあるようです」と報告頂きました。

会社：「ジェイコムでは 70 歳以上の独り暮らしのご高齢者は、必ず別居しているご家族・親族の方の同意が必要となり、確認がとれないとご契約できません。各消費者センター訪問も実施しており、重要事項・サービス説明について十分注意するようにしています。」と回答しました。

- 委員：「4 月以降の行政番組の時間帯変更ありますか。」と質問がありました。

会社：「時間帯としては変更ありませんが、今後関東圏で 25ch あるコミチャンの HD 化も想

定して、コミチャン統合を予定しており、沿線毎エリア毎の放送ラインへと変更があるため、多少の時間調整の必要があります。具体的な統合時期がきたら各行政ご担当者へ説明に伺います。」と回答しました。

以上のご意見に対し真摯に受取り今後の番組作りに活かしていくこと、観たくなるジェイコムチャンネルを目指し内容の充実をはかり、より一層皆様に役立つ情報を発信していく旨、仲川チーム長から発言があった。

事務局より本日ご出席頂いた委員 6 名（代理出席の練馬区含む）に関して引続き 2011 年度も番組審議委員会をお引受頂いた旨、報告があった。

最後に高橋社長より 2010 年度委員の天羽様について、ジェイコム東京サービスエリア外へ転居された為、委員を退く旨報告があり、2011 年度審議会からジェイコム台東が加わり、番組審議委員会として台東区が加わる旨、報告があった。

なお、放送番組審議委員会の模様は、3 月は震災の影響により放送できなかった為、地域情報番組「すぎたま」、「むさしのウエスタン」枠で下記日程にて放送した。

放送期間：4 月 11 日（月）～4 月 17 日（日）

放送時間：14：00～14：29／18：00～18：29／23：00～23：29 ほか